

第 2146 圖

あやめ科



かまやましゃうぶ

*Iris Kamayama Makino.*

庭園ニ栽植スル多年生草本。高サ 30-40 cm。根莖ハ傾上シ、鞘状葉ハ赤褐色ヲ帶ブ。葉ハ簇生直立シ、劍狀ニシテ稍振レ中脈無ク、深綠色ヲ呈シ稍白霜ヲ帶ビあやめニ比シテ剛シ。初夏ノ頃、葉間ニ花莖ヲ抽キテ其頂ニ花ヲ開キあやめニ似テ少シク大ナリ。花下ノ鞘苞ノ邊緣ハ赤味ヲ帶ブ。花ハ濃紫色ニシテ豊艶、外花蓋三片ハ開出下垂シ圓形ニシテ圓頭ヲ有シ下部ハ爪ヲ成シ、爪部ニハ黄斑アリ。内花蓋片ハ外花蓋片ニ比シテ狭ク、橢圓形ヲ呈シテ直立シ同ジク濃紫色ナリ。蒴果ハ未熟ノ時、多少脈絡網狀ニ隆起ス。かまやまトハ朝鮮ノ釜山ヲ訓讀セルモノニシテ昔時同地ヨリ我邦ニ入リシヲ以テ此名アリ、而シテ頗ルあやめニ類似セシ種ニシテ英國ノ DYKES 氏ハ之レヲあやめト誤レリ。

第 2147 圖

あやめ科



ねぢあやめ (蠶實)

一名 ばりん

*Iris Pallasii Fisch.*

var. *chinensis Fisch.*

(= *I. ensata Thunb.*)

var. *chinensis Maxim.*)

朝鮮滿洲并ニ支那ノ原産ニシテ我邦ニテハ庭園ニ栽培セラルル多年生草本ナリ。乾燥地ニ繁茂シ往々大ナル株ヲ成ス。葉ハ狭長ニシテ振レ、瘦劍狀ヲ成シテ尖リ、下部ハ紫色ヲ呈ス、幅 5 mm 許、質硬シ。春日瘦セタル淡碧紫色ノ花ヲ莖頂ノ鞘苞間ニ開ク、稀ニ白色ノ者アリ、香氣ヲ有ス。花蓋片ハ狭長。外花蓋三片ハ上部開出シ、内花蓋三片ハ立チ外花蓋ヨリ狭クシテ筒形ナリ。花柱枝ハ三岐シ末端二裂ス。下位子房ハ瘦長ニシテ上部ハ狭窄ス。蒴果ハ細長ニシテ長サ 6cm、横徑 1cm 許、先端ハ小嘴様ニ尖ル。和名 ねぢあやめハ葉ノ振レタルニ由ル。ばりんハ漢異名ナル馬蘭ノ字音ナリ。

第 2148 圖

あやめ科



きしゃうぶ

*Iris Pseudacorus L.*

歐洲原産ノ多年生草本ニシテ明治年間ニ我邦ニ渡來シ今ハ觀賞ノ爲メ處々ノ水傍ニ栽植セラル。地下莖ハ強大ニシテ内部桃色。葉ハ直立シ劍形ニシテ尖リ、60cm 許。花莖ハ 1m 達シ、多ク分枝ス。一鞘状苞葉内ニ三乃至五花ヲ有ス。花筒ハ淡緑ニシテ外花蓋三片ハ大ニシテ先端略圓形ヲ成シ下垂ス、黄色ニシテ時トシテ褐紫色或ハ紫色ノ脈ヲ有ス。内花蓋三片ハ小形、2.5cm 許、匙狀ヲ成シ直立ス。花柱枝ハ内花蓋ト共ニ黄色、先端ハ大ナル切込ミアリ。子房ハ三角ニシテ三室。蒴果ハ長ク多數ノ扁平ナル種子ヲ有ス。和名ハ黄菖蒲ノ意ニシテ黄ハ花色ニ基ク。

こかきつばた

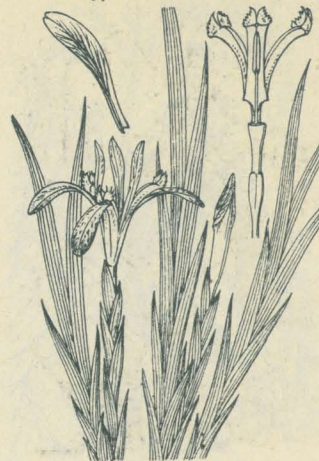
*Iris ruthenica Ker-Gawl.*

var. *nana Maxim.*

朝鮮滿洲支那ノ乾燥セル丘陵草原ニ生ズル多年生草本ニシテ往時我邦ニ渡來シ往々庭園ニ栽培セラルル小形ノ花草ナリ。地下莖ハ細ク分岐シ古キ毛狀ノ殘葉ヲ以テ包マル。葉ハ通常斜上シ、線形、長サ 15cm 達シ、幅 4mm 許。花莖ハ極メテ短ク、春日、頂ニすみれ色ノ一花又ハ二花ヲ着ク。鞘状苞葉ハ邊緣赤色ヲ帶ブ。外花蓋三片ハ倒披針形ニシテ開出シ白色ノ網目アリ。内花蓋三片ハ狭長ナル披針形ニシテ直立ス。三岐セル花柱枝ハ花筒様ニシテ先端ハ二裂シ裂片ニ鋸齒アリ。蒴果ハ球形、熟スルヤ否ヤ直ニ開裂ス。種子ハ圓形。和名こかきつばたノこハ小ノ意ニシテ全草小形ナレバスク云フ。漢名 紫石蒲 (蓋シ誤用)

第 2149 圖

あやめ科



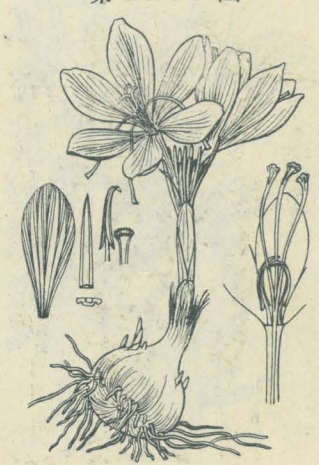
さくらん (番紅花)

*Crocus sativus L.*

南歐及ビ小亞細亞原産ノ多年生草本ニシテ舊クヨリ廣ク栽培セラルルモ我邦ニハ文久ノ末年ニ始メテ渡來セリ。高サ 15cm 内外。花莖ハ極メテ短ク葉ト共ニ基部ニ於テ葉鞘ニ包マル。葉ハ瘦線形ニシテ花後充分ニ成長ス。十、十一月、短キ新葉間ヨリ淡紫色ニシテ極メテ優美ナル花ヲ開ク。花ハ漏斗狀ヲ成シ花筒著シク長ク細シ。花蓋片ハ六片ニシテ同形同色。雄蓋ハ六、直立シあやめノ類ト同様線形ノ外向莖ヲ有ス。花柱ハ上部ニ於テ三岐シ、鮮黄赤色、柱頭ハ多肉。花柱枝ハ藥用及ビ染色ニ供セラル。從來ヨリ此種ノ花柱ノ俗名 Saffron ヲ音譯シテ泊夫藍ト書キ今ハ植物名ノ如ク成レリ。往時さくらんト云ヒシハさくらんもどきヲ指シ、當時ハ之レヲ其品ト誤認セシナリ。

第 2150 圖

あやめ科



やまのいも

一名 じねんじょう

*Dioscorea japonica Thunb.*

山野ニ普通ナル多年生纏繞草本ニシテ地中ニ直下セル長大ナル圓柱形ノ多肉根ヲ有ス。莖ハ長ク伸ビテ疎ニ分枝ス。葉ハ對生 (瘦セタル莖ニハ往々互生セルモノヲ交ユ) ニシテ長柄ヲ有シ、長卵形ニシテ先端鋭ク尖リ底部ハ著シク心臟狀耳形ヲ成ス。莖ト共ニ綠色ヲ呈ス。雌雄別株ニシテ夏ノ葉腋ニ三乃至五ノ穗狀花序ヲ成シ白色ノ花ヲ開ク。雄花ノ花穂ハ立チ雌花ノ花穂ハ垂下ス。雄花ハ六花蓋片ト六雄蕊トヲ有シ、子房ノ痕跡アリ。雌花ハ六花蓋片ト三室ノ下位子房トヲ有シ假雄蕊アリ。果穂ハ下垂シ、蒴果ハ平圓ナル三箇ノ翅ヲ具フ。種子ハ平扁ニシテ廣キ圓形ノ膜質翼ヲ具ヘ果實開裂スル時ハ飛落ス。葉腋ニむかご即チ零餘子ヲ生ズ。肉質根ハ白質柔軟ニシテ粘滑シ食用トス。從來本品ヲ薯蕷トセシハ非ニシテ是レハ正ニながいもノ漢名ナリ。和名ハ山ノ芋ノ意、じねんじょうハ自然生ナリ。

第 2151 圖

やまのいも科

